

ご挨拶

岐阜県高等学校文化連盟会長 高田広彦
(岐阜県立加納高等学校長)



岐阜県高等学校文化連盟会長の高田広彦でございます。前年度に引き続き、本県高校生の文化・芸術活動が発展・振興するように努めてまいりますので、皆様の温かなご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

本連盟は昭和54年に演劇、吹奏楽、合唱、器楽、美術・工芸、書道の6専門部会から発足しました。その後写真、マーチングバンド・バトントワリング、吟詠剣詩舞、囲碁、民俗芸能、将棋、自然科学、放送、文芸、地域研究、小倉百人一首かるたの各部会が加わりました。

令和6年度には全国高等学校総合文化祭がここ岐阜県で開催されることになっております。これに関連して令和2年度には器楽部会が器楽・管弦楽部会と日本音楽部会に改変され、本年度より新聞部会、弁論部会も立ち上げ、合計20部会で活動してまいります。

岐阜県の高校生の力を結集させて、全国の仲間たちが集う文化の祭典を是非とも成功させたいと考えています。

本連盟は、毎年夏に開催される全国高等学校総合文化祭への本県高校生の派遣、秋の岐阜県高等学校総合文化祭の開催、各専門部会の個別活動への支援を3本の柱とし、文化系部活動の後押しをしております。

昨年度は高文連の活動も新型コロナの影響を受け、第44回全国高等学校総合文化祭(2020こうち総文)がWEB上の開催となりました。静止画や動画での参加という形になりましたが、そんな制約の中でも、写真部門では大垣西高校の生徒が奨励賞、書道部門で同じく大垣西高校の生徒が特別賞を受賞してくれました。

岐阜県内での県総文も様々な制約を受け、中止や縮小などを余儀なくされた部会もありました。しかし、器楽、マーチング・バトン、写真、地域研究など様々な部門で全国大会や東海大会などで上位入賞を果たすなど、岐阜県の高校生がコロナに負けない元気な姿を披露してくれています。

当文化連盟のホームページは、岐阜県の文化系部活動に力を尽くす生徒の皆さんをバックアップできるよう平成23年度に開設しました。当連盟のPRはもちろん、各専門部会の運営に必要なコンテンツも日々増やしてきております。これからも県内高校生による文化の継承及び発展に少しでも貢献できるよう一層の充実に努めてまいりますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。